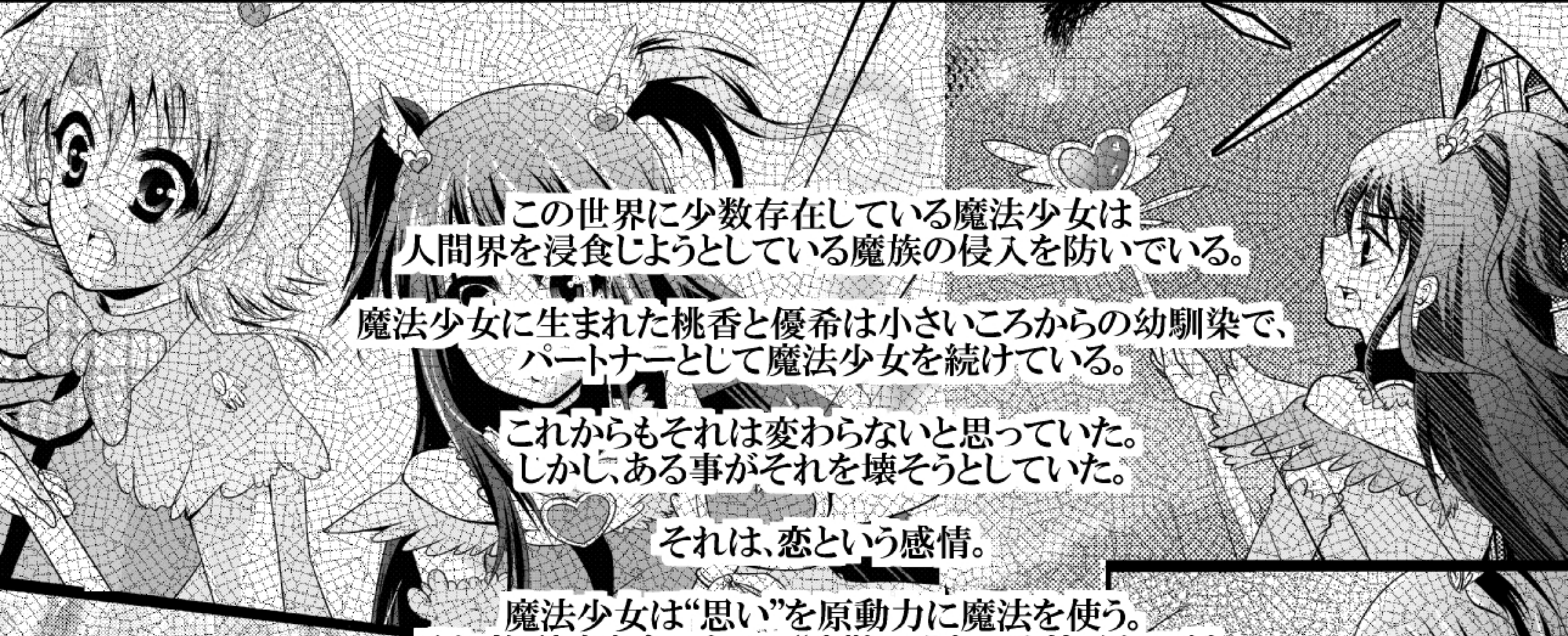




親友
で
パートナー

※この本は「魔法は恋を禁止した」の番外編です。

あらすじ




この世界に少数存在している魔法少女は人間界を浸食しようとしている魔族の侵入を防いでいる。

魔法少女に生まれた桃香と優希は小さいころからの幼馴染で、パートナーとして魔法少女を続けている。

これからもそれは変わらないと思っていた。しかし、ある事がそれを壊そうとしていた。

それは、恋という感情。

魔法少女は“思い”を原動力に魔法を使う。それ故、彼女たちにとって“恋”というものは禁忌なのだ。



恋心を抱き始めた少女たちは、果たして――

この本はそんな彼女たちの日常のお話を描いた番外編です。

かんざきゆうき
神崎優希

高校1年(16歳)

元気で明るいクラスの人気者。
一生懸命ものをこなすが、
ドジな所もあり
あまり上手くいかない事が多い。
桃香とは幼馴染で、
魔法少女のパートナーである。



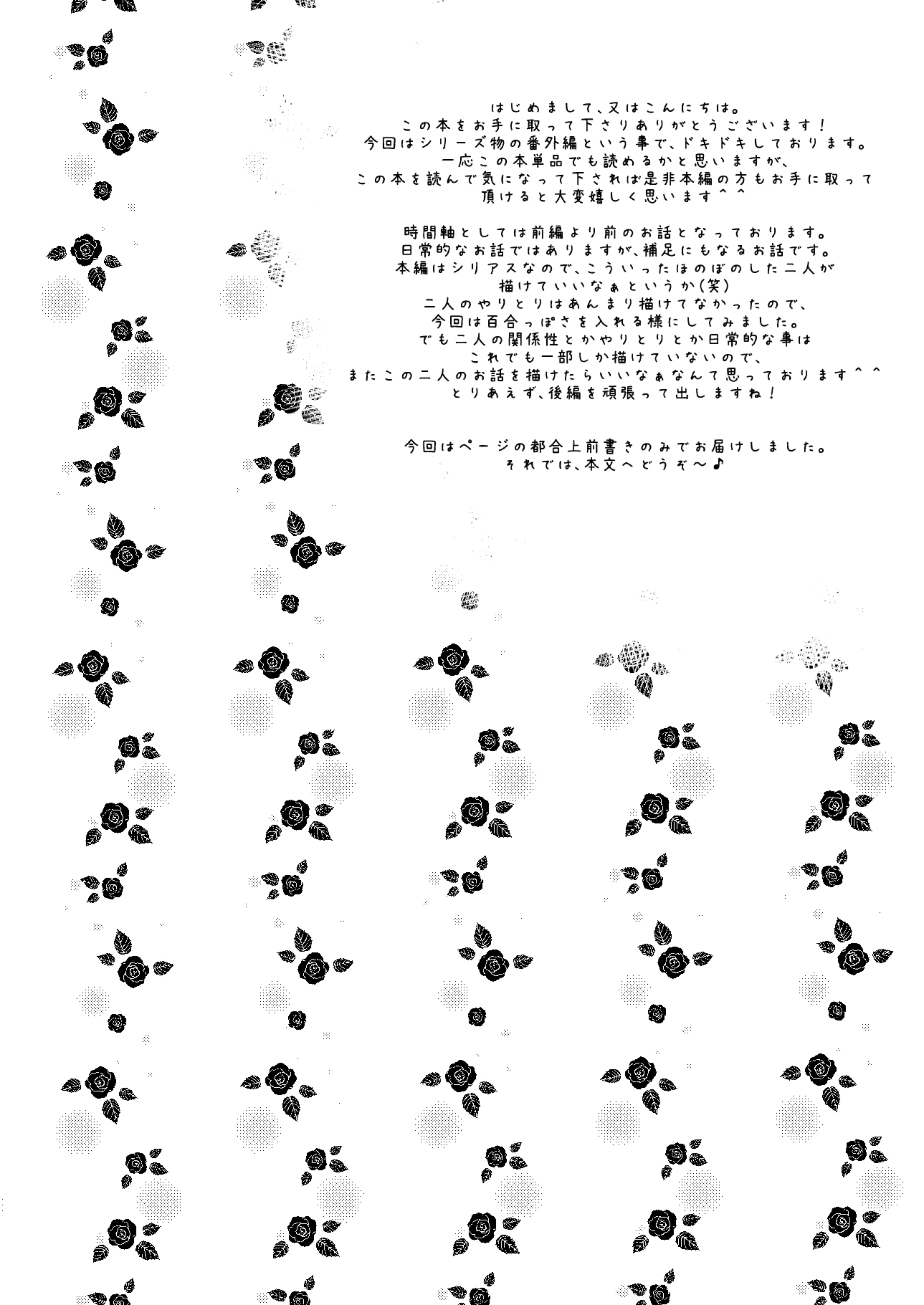
キャラクター紹介

いのうえももか
井上桃香

高校1年(15歳)

おしとやかで優しい優希の親友。
秀才で自分に出来る事は
率先してやるタイプ。
天然な所がたまに傷。
生徒会にも入っている。





はじめまして、又はこんにちわ。
この本をお手に取って下さりありがとうございます！
今回はシリーズ物の番外編という事で、ドキドキしております。
一応この本単品でも読めるかと思いますが、
この本を読んで気になって下されば是非本編の方もお手に取って
頂けると大変嬉しく思います^^

時間軸としては前編より前のお話となっております。
日常なお話ではありますが、補足にもなるお話です。
本編はシリアスなので、こういったほのぼのした二人が
描けていいなぁというか(笑)
二人のやりとりはあんまり描けてなかったので、
今回は百合っぽさを入れる様にしてみました。
でも二人の関係性とかやりとりとか日常的な事は
これでも一部しか描けていないので、
またこの二人のお話を描けたらいいなぁなんて思っております^^
とりあえず、後編を頑張ってお届けしますね！

今回はページの都合上前書きのみでお届けしました。
それでは、本文へどうぞ~♪





しゅん

一緒に良かったなあ



お昼まで
桃香と
会えないし

あゝ
クラス別だと
嫌だよな



そうだけど...

仕方ないでしょ
私達で
決められる訳じゃ
ないんだから



そうだね!!

はあ
あ

来年は
一緒に
なれると
いいね

じゃあ
に



私は

優希に
憧れている

じゃあ
後でね

うん

カ
コ
コ

あ



優希は
強くて
優しく



不器用なところは
あるけれど

ちゃんと
周りの事を考えて
行動している